

## 帰国後レポート <2011年度 後期・通年>

帰国後に実施した留学報告会、および帰国後に記入してもらったアンケートよりコメントを抜粋して掲載しています。

### Contents

- ◆ 帰国後レポート 1
- ◆ 2012年度前期出発留学生目標 4

正直色々な事を考えさせられた留学でした。ホームシックの対処に始まり、勉強のこと、友達関係、将来の事で、辛い思いをしたり、悩んだりもしました。しかし、振り返ってみると、本当に充実していた大切な思い出になりました。

たとえば、以前からボランティアに興味があり、イベントやフェスティバルのお手伝いをしました。イベントの仕事をするだけではなく、お客さんと話したりと大変なことも多かったのですが、たくさんの人の支えの中で頑張る事ができました。

さらに、留学では友達が存在が大きなものだ改めて感じました。7月かいる間、放課後友達に英語を教える経験をして英語を教える難しさを感じましたが、その友達が授業が分かりやすくなったと言ってもらえて涙がでるほど嬉しかったです。それから私は人に何かを教えたいという気持ちが大きくなり、これから学校で出来る事のお手伝いなどを挑戦していきたいです。

私にとって留学とは、多様な価値観を得るというものでした。授業内外で大変なこと、上手くいかないことも少なくありませんでしたが、それ以上に大きなものが得られたと思います。また、留学する上で、支えてくれた全ての人たちに感謝しています。

留学先では常に英語を話さなければいけないという環境が良い刺激となりました。留学前に立てた目標だけにしぼられることなく、常に目標を立て、達成できたり、できなかったりの繰り返しでしたが、そうやって今後も目標を立て、それを達成することを目指していきたいです。

寮については、お世辞にも綺麗とは言えないところでしたが、私は留学をするまで、洗濯、自炊等をしていなかったもので、自立をするという点では成長できたと思います。

私にとって留学とは、自己の成長と貴重な経験を得ることができるのだとおもいました。日本を出発した後、日本語を話すことができないというシチュエーションに置かれ、コミュニケーションを上手く取れないということは大変でしたが、それが自己の成長につながったと思います。



私にとって留学は、自分自身の持つ興味や概念を全て変えたものでした。英会話ができれば私の留学生活は成り立つと思っていましたが、世界のそして自国の歴史や文化、経済宗教を知り、学ぶことは海外の方と接する上で非常に重要であるのだと気づかされました。このことに気づかせてくれたのは、私よりも年齢が高い友人たちでした。就職している人もいれば、職を探すために留学に来ている人もいて、彼らの経験や知識に触れるうち、私自身を高め挑戦する大切さを学ばせてくれました。

私は大学生生活のほとんどを自分の部屋ですごしていました。授業に出席し、部屋に帰るだけの生活でした。しかし、今の自分に足りないもの、これから何が必要になるのかを明確にしてくれたのは留学でした。たくさんの方々の支えがあって勉強できている、学ぶことができていることの感謝を改めて感じさせてくれたのも、留学でした。



留学は国境を越えたコミュニケーションだと思います。コミュニケーションをしている中で、お互いの異なった文化や習慣に気がつくたびに驚きの連続で、自分の様々な知識が増えていくのを感じていました。留学当初は、自分の英語の自信がもてなかったのも、あまり自分から友達に話しかけませんでした。しばらくしてから、友達が「恐れないで、ただ適当にしゃべるだけでいいんだから」と言ってくれたお陰で自分から話しかけようと思いました。その結果、以前よりも自分から話しかけられるようになり、たくさんの方々の友達を作ることができました。こうした経験から、留学は英語だけではなく異文化を学ぶ上で、とてもよい機会だと感じました。



国際的な友達や同じ夢を持った人もいて、お互い刺激を得ることができた時間でした。

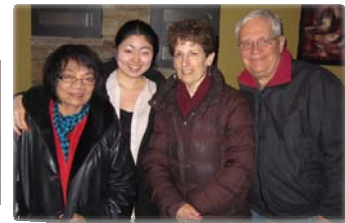
全てが新鮮で、楽しかったし、言語もうまく通じないので、改めてコミュニケーションの難しさを知りました。でも、大切な友達が世界中にできたので、行って良かったと思います。

留学前に立てた目標は「日常会話をマスターすること」、「英語の勉強の仕方を明確にすること」、「友達100人作ること」でしたが、達成度は100%です！

私にとって留学は、人生最大の冒険になったといっても良いと思います。留学をしていなかったら、絶対に外国の人たちと話さなかったと思いますし、たくさんの友達も出来なかったと思います。留学をしなかったら、自分の知り合いでなくても英語で話しかけてみるということはなかったと思います。留学をホストファミリーもとても良い人で、学校から帰ってきた時は必ず声をかけてくれ、様々な気を配ってもらえました。また、授業では、毎月1回はプレゼンテーションがあったり、クラス以外の人たちと知り合う機会も豊富で、普段の会話のパターンが自然と覚えられます。

今後の目標は、留学の経験を活かせるような職業に就きたいと思っています。アルバイトでも英語を使うことがあるので、さらに色々な人たちと関わりあっていきたいと思っています。

私にとって留学は一生忘れることのできない経験です。留学は自分を改めて見直す機会であったり、語学の向上も含めいろいろ成長する経験の場であるけれど、私はこの留学を通して、どれだけコミュニケーションが大切か、また人と人との関わりについてすごく良い体験をしたと思います。時にはつらいこともあるけれど、決して1人で悩まず、人に相談し、解決を見つけるということは大切なことだと思います。積極的に物事を考え、笑顔を忘れなければ、すばらしい留学を送ることができると思います。



留学は私にとって自分を変えられる、そして世界を広げる事ができる良い機会だと思います。自分が知らなかった事を身をもって知ることができ、良い経験ができました。授業だけではなく、大学の正規学生とも話す機会があったので、Speakingの力も伸びたと思います。

これからは、自分の英語力が維持できるよう、自分の勉強をしっかりやりながら、Facebookで友達とコミュニケーションを図っていきたいと思います。

将来に生かすためなど考えず、旅行気分で行ってしまいました。それがあだとなり苦しむことになりました。私は、英語の上達よりも異文化コミュニケーションを目標として頑張っていました。しかし慣れない土地で、慣れない行動は予想外に難しかったです。大きなトラブルはありませんでしたが、困ったことがあった場合、身近にしてくれる人がいなかったため、私の日本での生活は、多くの人に支えられているのを再確認できました。

また、言語は人とのコミュニケーションで最も重要だと分かり、必死に勉強しました。私は勉強が大嫌いだっただけですが、この英語の勉強は本当に楽しかったです。

カガは多文化主義の国なので、多くの文化を見ることができ、私の世界観と日本の見方も変わったと思います。この経験は一生大切にしたいと思っています。

英語を勉強することはもちろんですが、人とのコミュニケーション力や、英語を使うことの大切さを学ぶことができたと思います。カガに行った当初は知り合いが1人もいなくて不安もありました。しかし時間が経つにつれ、友達が増え、不安もなくなりカガでの生活が普通に行えるようになりました。

私はホストファミリーとたくさん会話をし、何でも話を聞いてもらっていました。彼らがいなかったら、私は無事に、楽しくこの留学を終えることができなかったと思います。私にとってこの留学は、英語力を向上させるものですが、人との関わり、つながりを考えさせられるものでもありました。

この留学を一言で表すならば、「新しい自分を見つけた」だと思います。

留学は衝撃の体験の連続でした。高校の頃から留学をしたいと思っていましたが、ここまで自分を変えるほどの体験だとは思っていませんでした。様々な人たちと出会い、話をし、一緒に遊び、そして別れを体験できたこの留学は、私にとってとても大きなものになりました。授業も勉強だけではなく、様々なアクティビティが計画されており、積極的に参加することによって様々な人と交流することができました。

将来は空港関係の仕事に就きたいと思っているので、さらに英語を勉強して目標を達成できるようになりたいと思っています。

留学は人生を変えるきっかけになりました。留学という経験ができたことで、客観的に自分を見つめ直すことができ、今まで、ただ大学生活を過ごし、アルバイトをし、適度に友達とコミュニケーションを取ってという、粹にはまった人生を送っていたんだなと思いました。また、語学、友達、経験、未来、全てのレベルが高まったと思います。留学前は大嫌いだっただけですがTOEIC等のテストも積極的に受けようという気持ちも芽生えました。でも、私にとっての留学は、語学力や勉強よりも、これから社会に出るにあたって必要なレベルアップやコミュニケーションの築き方を深く考えさせられるものであり、人との関わり方を学ぶことができた貴重な4ヶ月間だったと思っています。



私の留学を一字で表せば半分「苦」半分「楽」でした。やはり日本との環境や文化の違いで最初は慣れるのに苦労しました。勉強面では単語の意味が分からなかったり、自分の考えをうまく伝えることができなったりと日々苦戦していました。しかし、様々な人との出会いがあり、たくさん楽しい思い出が作れました。びっくりしたこと、辛かった事、悲しかった事、ムカついた事、嬉しかった事、感動した事、色んな出来事がありました。たとえどんな環境、状況であってもそれを乗り越えられれば、新しい自分に変化すると思います。自分の成長はすぐには分かりません。でも時間が経った頃にじわじわと実感するものだと思っています。その成長を感じた時、嬉しくもあり、達成感もあります。

これからは、今まで以上に Language Loungeに通ったり、サマースクールに参加したり、様々な事にチャレンジしていければと思います。これからも Facebook や Skype を通じて出会った人たちと交流できればと思っています。

私は高校の時から留学をしたいと考えていました。私は勉強が嫌いだったので、外国に行けば英語ができるのではないかと考えていましたが、その考えが甘かったというのを留学に行き、実感しました。

今まで周りの人に頼りすぎていた自分にも気づき、もっとちゃんと勉強しておけばよかったと思いました。

この留学では、英語の勉強もさることながら、他の国について知らないことが多かったことに気づきました。そして、自分の国についてもあまり知らなかったんだと思いました。

言葉が話せなくとも、一生懸命伝えようとする相手に伝わることも知り、自分の知らなかったこともたくさん知ることができました。辛いこともたくさんあったけれど、それ以上に楽しいものもたくさん得ることができました。

留学前に立てた具体的な目標、例えば「オーストラリアでパドミントをする」「特定のカフェに行って店員さんに顔を覚えてもらう」等は全て達成したが、抽象的な目標「英語をマスターする」は、現地に行ってから目標から外し、それを「いろいろな経験をjする。楽しむ。」に変更した。それが今考えると結果的に自分の英語力を少しなく上げたのだと思う。

留学して思ったのは、そもそも10ヶ月で英語をマスターすることはまず不可能で、英語はコミュニケーションをはかる上でのツールでしかないということだ。

自分にとって今回の留学は、自分の価値観、経験値、視野を大きく変えるものであった。世界中の人々との出会いを通して考えることがたくさんあり、自分の新しい可能性や今まで気付かなかった新たな一面の発見もあった。もちろん、それは自分のいい面もそうであるが、直していくべき面や自分に必要な面、様々だ。失敗から学んだこともある。この成長と自信を次のステップとして、今後大学生活を送りたい。

留学中、多くの人に出会い、多くの人との別れを経験してきました。中には1週間だけ、1日だけという短い付き合いの人もありました。そうした出会いと別れを繰り返していき、私は人との付き合い方がうまく出来るようになりました。それまでは、人と仲良くなるのに時間がかかりましたが、今ではすぐに友達になれるようになりました。正直自分の何が変わったかと具体的にはわかりませんが、“変わった”ということは何となく実感しています。これからは、就職でこの経験を活かせるようにさらに英語を勉強していきたいと思っています。

私の留学達成度は80%というところです。「たくさん友達を作る」という目標は達成できましたが、「英語力」については、留学前にもっと勉強していくべきであったと、少し後悔もあります。

留学について第一に言うことは、日本とは違う、良い意味でも、悪い意味でも、新しい体験ができるということでしょう。

留学に行く前は、留学とは、英語を学びに行くだけのものだと思っていました。しかし、実際に留学に行き、生活をし、いろいろな国の人々や、いろいろな文化に触れることで、人と人とのコミュニケーション能力、異国の生活適応能力等を学び、人間的に成長したという実感を持つことができました。

私にとって留学とは大きな変化でした。右も左も分からない異境で、人に頼りつつも自分の力で何かをやったり、解決したりすることは小さくとも自信につながっていきました。英語以外の面で成長できたのも留学の成果だと思います。

また、アジア人ということで、やゝを飛ばされたりすることもありました。「日本人は礼儀正しい」とよく言われましたが、必ずしも良く思っている人たちだけでなく、遊び半分で心無い言葉をかける人がいることも事実です。それを知ることができ、体験できたのはある意味では良い収穫だったと思います。今まで日本にいて「外国人」と呼んでいた人の立場に自分自身がなったことで、気付けたこともたくさんありました。現地の人の親切は2倍、3倍の嬉しさとなりますが、逆に嫌なことも2倍、3倍となります。相手の何気ない対応でも異国という状況で感情に大きな変化がでてくるので、自分が逆の立場になったときには、細かいことにも気を使えるような人になりたいと思いました。

現地に住むということだけでも十分に価値のあることだと感じました。人種や国籍の違いからくる民族性、生活習慣や文化の違いは、体験してこそ「本当に理解できた」と言えるのではないのでしょうか。逆に自分の中にあったステレオタイプを覆すような経験もできます。実際に体験したその時の衝撃や感動は忘れられないものとなりそうです。



高校生のころからしたかった留学は、僕にとって大切なものでした。いざ留学が決まった時も、悔いのない留学にしようと思いました。

そして半年間留学生活を送りましたが、やはり留学して本当に良かったです。自分が変わったという大きな変化はないですが、日本では無い、全く違う環境の中で生活するという事は刺激的でした。不思議と分からないものが多いというのはストレスではなく、発見する喜びや、達成感があり、毎日何かを吸収することができました。逆に慣れてしまうとまた退屈が戻って来るので、いかに自分から自立しようという気持ちが大事であるかということが分かりました。

最後に思うことは、そこでできた友達は、本当にかけがえのないものです。

私たちは「人に合わせる」ことが重要であるような見方が育っていますが、外国では基本的に逆です。自分からアプローチしない并向こうも気にしませんし、自分の意見を言えないと「何のためにこっに来るの?」と思われる。そのことが理解できてからは、自分の意見を今前より明確に Yes、No を伝え、なぜ自分はそう思うのかを説明するようにしました。もし「あなたは間違っている」と言われても凹まないように。それでは身が持ちません(笑)文化や教育の違いだけであって、意見の一致ができなくても、挫けず、自信を持って言うことが大切だと痛感しました。

私は留学前、すごく人見知りで初対面の人とは話せないタイプでしたが、でも留学に行き、いろいろな人と話してみても、人と話すのって、すごく楽しいものなんだということが分かりました。だから、帰って来て、友達に「変わったな」とよく言われます。そして、違う国の人と文化や国について話してみても、今ではいろんな国に興味を持つことができ、また違う世界を見てみたいという気持ちがすごく大きいです。人の考えも知ることができ、自分の考えを膨らませることもできるようになったので、すごく成長することができたと思います。



### 留学目標！ <2012 年度 前期・通年>

<p><b>UNIVERSITY OF VICTORIA (CANADA)</b></p> <p>色んな人といっしょにしゃべり!! 日本ではできない経験たくさんする!! 時間王4人がほしい!! 自主自立!! We Love Uvic</p>	<p><b>UNIVERSITY OF LIMERICK (IRELAND)</b></p> <p>音楽を通してアイルランドを知る! たくさん歌を歌う!! friends たくさん作り。 日本語話さないようにする。 一つ一つ楽しむ。</p>	<p><b>YORK UNIVERSITY (CANADA)</b></p> <p>一生懸命英語を勉強してネイティブスピーカーと喋れるようになる!! 自分の伝えたい事を英語で伝えられるようになる!! たくさん見て、聞いて、学べ!! 友達たくさん作る!! 英語の勉強に集中する。 何事にも挑戦してたくさん経験を積む。成長して帰ってくるー</p>
<p><b>OHIO STATE UNIVERSITY (U.S.A.)</b></p> <p>海外で外国人の友達100人を作る!! 有名になれ!! Zachに会え!!</p>	<p><b>QUEENSLAND UNIVERSITY OF TECHNOLOGY (AUSTRALIA)</b></p> <p>自分の好きなプロジェクトを取る!! いいの友達を作る!! いいの仲間と笑う!! 仲良く勉強!! 何の勉強も楽しもう!! ピジョンを飼おう!! おじいちゃんに会おう!!</p>	<p><b>UNIVERSITY OF TORONTO (CANADA)</b></p> <p>自分の意見を英語で言えるようになる!! 色んな人と関わっていく!! 毎日、楽しんで!! 毎日、楽しむ(☆)/ Enjoy</p> <p><b>UNIVERSITY OF WISCONSIN MILWAUKEE (U.S.A.)</b></p> <p>日本語は話せない、何の経験も、バカな見聞、笑顔を!! 最新のファッションを学ぶ。 日本では、お笑い、音楽、海外のファッションを学ぶ。</p> <p><b>WESTERN MICHIGAN UNIVERSITY (U.S.A.)</b></p> <p>日本の友達より外国の友達の数を増やす。 あ、うちの学校でクラブに入る。ちねんかに英語を話せようね。で、日本と175外国の人とをききして、お笑い、中坐、折して!!</p>
<p><b>上海師範大学 (中国)</b></p> <p>友達50人つくる! 買い物で値切り交渉できるようにする! 外国人に、日本の茶道を教える、好きになってもらう!</p>	<p><b>UNIVERSITY OF GLOUCESTERSHIRE (U.K.)</b></p> <p>ヨーロッパを旅行する!! 友達をたくさんつくる!! コミュニケーション力 会話力アップ!! TOEIC 600点目標達成する!! そのために一生懸命勉強!!</p>	<p><b>西南大学 (中国)</b></p> <p>色んな国の友達を作る!! リベリア、中国語の勉強と中国語で話せるようになる!! 日本の歴史と中国語の勉強!!</p> <p><b>文藻外語学院 (中国・台湾)</b></p> <p>大陸と台湾の文化の違いを知ろう!! 助け合える友達をたくさん作る!! オススメの台湾の料理を見つけて!! 毎日中国語を日記をつける!!</p>

～編集後記～

2012 年度前期の出発も、あと2校を残すのみとなりました。学生それぞれにとって「特別な留学」となることでしょう。また、2011 年度の帰国学生には、今後、明星での活躍を期待したいと思います!

(国際教育センター スタッフ一同)